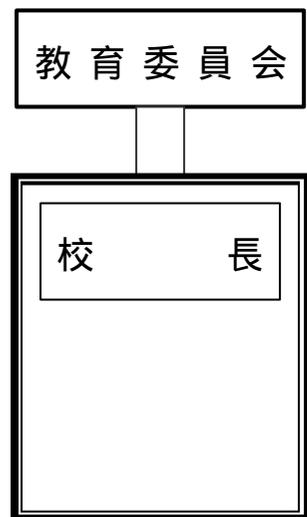


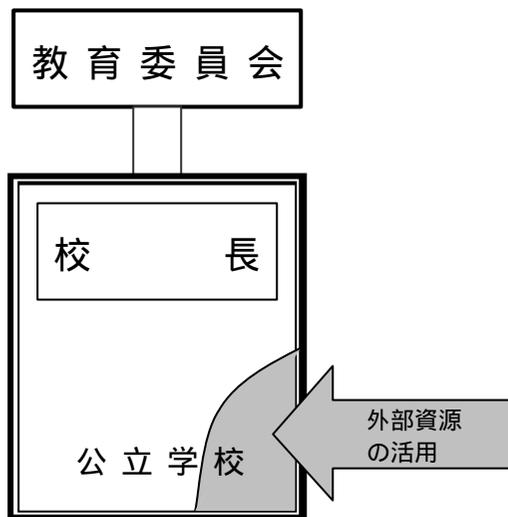
学校の運営形態として想定しうる例について（公立学校）

（参考1）

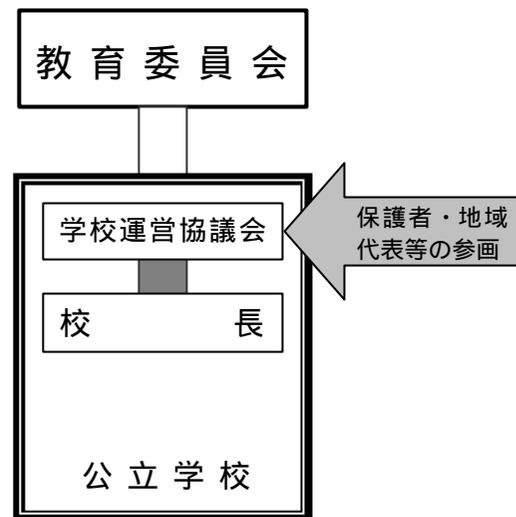
一般的な公立学校



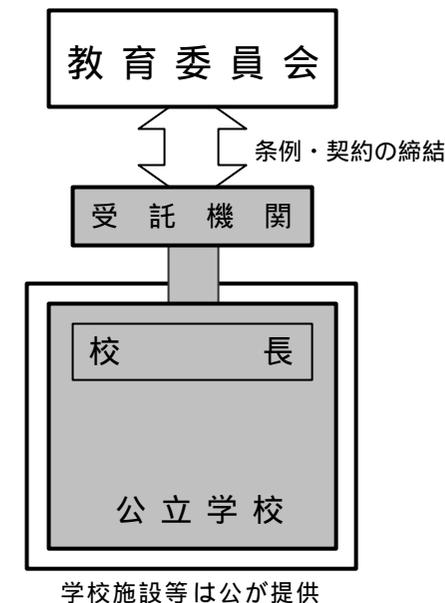
外部資源の活用



コミュニティ・スクール



包括委託型



1. 一般的な公立学校

地方公共団体の教育委員会が設置者となり、管理運営を行っている学校。

2. 外部資源の活用

通常の公立学校ではあるが、教育活動の一部について、外部資源・サービスを活用する学校。

3. コミュニティ・スクール

公立学校の中に、地域代表や保護者らから構成される「学校運営協議会（仮称）」を設置することにより、地域が権限と責任を持って、学校運営に参画する公立学校。

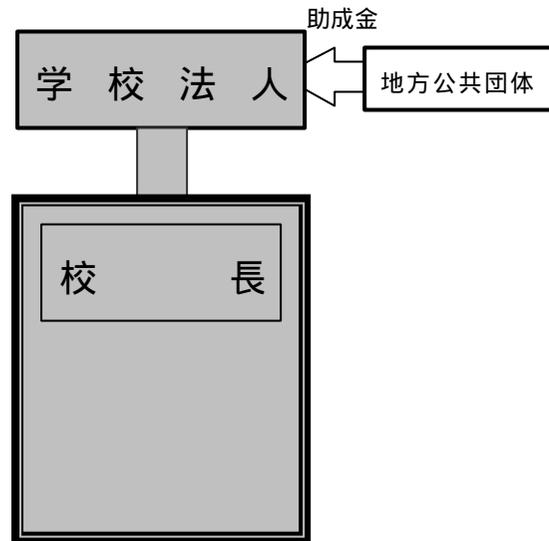
4. 管理運営包括委託型公立学校

公立学校ではあるものの、教育活動を含めて、管理運営を民間の受託機関が行う学校。

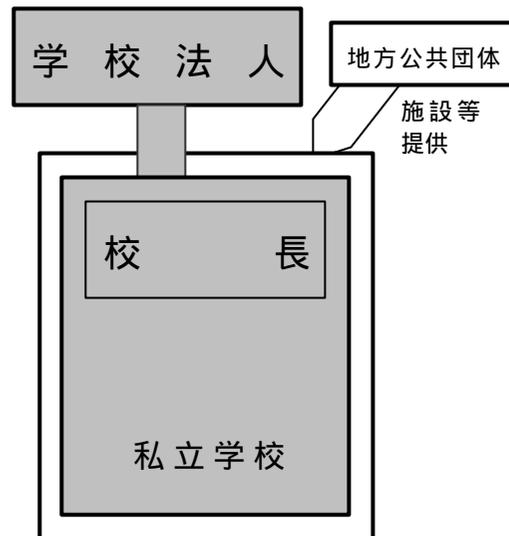
設置者である地方自治体の条例、または設置者と受託機関との間の契約によって学校の運営方針等が決まる。

学校の運営形態として想定しうる例について（私立学校）

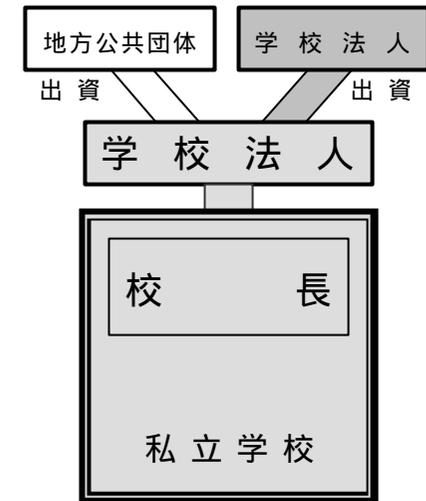
一般的な私立学校



公私協力型私立学校 施設等提供方式



公私協力型私立学校 共同出資方式



1. 一般的な私立学校

学校法人が設置者となり、管理運営を行っている学校。

2. 公私協力型私立学校

施設等提供方式

地方公共団体が、廃校になった公立学校の施設設備等を学校法人に貸与し、当該学校法人が私立学校を運営する方式。

共同出資方式

地方公共団体が学校法人等と協力して、新たな学校法人を設置し、当該学校法人が私立学校を運営する方式。

この場合、学校の施設設備等についても、地方自治体から提供もしくは貸与されることがある。